

【大仙教育メソッド：協和中学校区】

| 校種間連携 特色ある連携に係る取組 | 地域との連携 特色ある連携に係る取組 |
|--|---|
| <p>Ⅲ：活かす力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園・小・中合同緊急時引き渡し訓練 ○9年間を見通したキャリア教育の実践 ○小中合同学校評議員会及び同日PTA参観日の実施 ○地域の行事への小中共同参加 | <p>Ⅲ：活かす力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域での職場訪問・職場体験の継続 ○公民館での学校行事の実施 ○地域の行事・催しへの積極参加と発表活動 |
| <p>Ⅱ：学ぶ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園・小・中相互授業参観及び合同授業研究会の実施 ○小学生への中学生の授業補助 ○園・小・中合同交流活動の実施 | <p>Ⅱ：学ぶ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域人材、地域素材、地域施設の積極的活用 ○地域を学ぶ学習の継続 ○公民館図書室の積極活用 |
| <p>Ⅰ：基礎となる力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中合同あいさつ運動 ○園・小・中合同学校保健委員会の開催 ○園・小・中行事への相互参加 ○体力向上を図る小中合同の取組 | <p>Ⅰ：基礎となる力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民との交流活動の推進 ○ボランティア活動の推進 ○学校の取組の積極的紹介 ○地域住民と連携したあいさつ運動 |

【協和中学校】

心ゆたかに 強くゆかしく

～学びあいを通じた自力解決を大切にし、
自分の考えをしっかりと発信できる生徒の育成～

- 地域の教育力、外部人材を積極活用した「ふるさと教育」
 - ・地域の有識者を講師に迎えた「協和地域を知る」活動と教科の授業
 - ・「協和ツアー」による協和の昔と今、そして未来を再発見
- 子どもたちの将来とふるさととの接点を求める「キャリア教育」
 - ・小・中9年間を見通した「キャリア教育年間計画」による計画的・系統的学習
 - ・地域と連携した職場体験学習と活動のまとめをレポートとして作成
- 交流・ふれ合い活動等を重視した「ボランティア活動」
 - ・「サマーショートボランティア」「ふれあい招待」「クリーンアップ運動」「あいサーズDAY」「グラウンドゴルフ交流」「貢献ジャー」等
- 生徒会活動でのいじめ根絶「All for One 運動」
 - ・いじめをしないことを誓う「パープルリボン」、生徒同士で認め合う「自分たちで決める生活の約束、SNSルール」「協中自治の日」等



<あいさつ運動>

【協和小学校】

自立への芽を はぐくむ ～考えます、助けます、動きます みんなでチャレンジ！～

- 地域学校協働事業の活動を利用した「ふるさと教育」
 - ・広い学区や施設を生かした活動（田植え、スキー学習、FW…）や地域ボランティアの方々の協力を積極的に生かした活動で、ふるさとのよさを学ぶ。
- 小中連携で中学生へのあこがれを醸成させる「キャリア教育」
 - ・小中連携協議会を基軸とした9年間を見通した計画的・系統的学習
 - ・目の前の目指すべき存在から、自己の未来の姿を想像
- 学校教育目標とリンクした学級目標の達成による自己有用感及び連帯感の育成、そして、チャレンジする力の向上
 - ・児童会目標の達成に向けたあいさつ運動、△△集会、日常のキラリ活動
 - ・学級目標達成への進捗状況確認、相互学習参観



<ラートにチャレンジ>